

(服部一三)
(花押)同 常務掛 (市川寛繁) (石原助安)
④ ⑤

官報々告案

先月廿七日即チ東京大学ニ於テ前学年卒業ノ学生ヘ学位授与ノ典举行ノ当日午前九時頃学校内ノ風評ニ在舎学生々徒等今日右式場ニ会セス一同遠足スルノ議アル旨寄宿課員ヨリ申出シニ由リ総理及幹事ニ於テ速ニ在舎学生中重立タル者ヲ呼寄せ説諭ヲ加ヘ居リシ際既ニ追々外出セシ次第ニ遂ニ午後二時在舎生中式場ニ参列セシモノハ僅々ノ人員ニ過キサリキ同四時三十分頃ヨリ右学生々徒等概ネ大酔ニテ五七人或ハ十数人ツ、漸次帰学シ寄宿舎廊下及食堂ニ於テ暴行ヲ為シ午後十時頃ニ至リ全ク鎮静ス(抹消)仍テ夫々取調ノ末本月二日右暴行ニ関セシ学生々徒百四十五人ニ退学ヲ命シタリ但右暴行ノ原因ヲ搜索セシニ其一因ハ先般寄宿舎中ニ於テ屢々竊盜ニ遇フ者アルヲ以テ從來該舎ハ通路甚タ多ク取締上不都合ナルニ由リ右予防ノ為メ該舎廊下ヲ板囲トシ又食堂前北方ニ柵矢来ヲ造リシヲ学生々徒(抹消)〔ニ於テ〕ハ却テ自己ノ通路ヲ断チ不便ヲ与ヘシト誤認セシモノナルベク又少年輩ニ至リテハ近来頻リニ士氣ヲ復シ元氣ヲ盛ニスル等ノ議論起ルニ及ヒ(抹消)〔遂ニ〕乱暴狼藉ヲナスヲモ士氣ヲ復シ元氣ヲ盛ニスルノ術ト心得違シモノアルヤニ伝聞セリ尤最初ヨリ右等甚シキ暴動ヲ為サント欲セシニハアラザルベケレドモ多人数ニヘ追々雷同附和ノモノ増加シ遂ニ勢ニ乗シ此ノ如キニ至リシモノト思ハレタリ

十一月二日出ス

158 東京大学学位授与式当日存学生徒暴行の件に付官報報告
案 (明治十六年十一月一日)

(加藤弘之)
(花押)庶務課主任 (五十嵐恭次)
④

『文部省往復』明治十六年分五冊之内丙号下、④A69